

永井まさと

無所属
45歳

NEWS LETTER VOL.14

県政をもっと身近に！

よこすか
未来会議

【討議資料】

横須賀を前に進める

3ヶ条！

県政にチャレンジ！

皆さんこんにちは。永井まさとです。この資料に目を通していただきありがとうございます。コミュニティに絆を！誰もが憧れる街、横須賀を！をスローガンに市議会議員として3期12年に渡って活動をしてまいりました。会派の仲間と共に様々な政策を掲げ、市民相談体制の構築、住民福祉の向上に尽力してきましたが、横須賀の予算に大きく関わる県政とのパイプをしっかりと作り、さらなる住民サービス向上に向けて大きな一歩を踏み出したいと考えております！

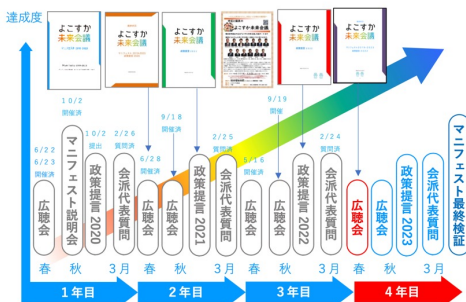
市議会議員3期12年の実績！



市議会議員に初当選した当初は無所属・無会派の1人からのスタートでした。しかし、3期12年で仲間が増えて12人のグループで活動をするまでになりました。様々な相談にも対応し、経験を積ませていただきました。よこすか未来会議の仲間とともにその経験と実績を、さらなる住民サービスの向上、よりよいまちづくりのために役立てたいと思っています。

政策力で勝負！

よこすか未来会議では定期的に市民の声を聞く会を開催し、その時その時の市民の声を政策のタネとして取り入れ、毎年の政策提言を作り込みました。広聴会、政策立案、会派での政策協議、市長への政策提言を経て、政策サイクルを回していく手法が評価され、マニフェスト大賞にて優秀マニフェスト推進賞を2回受賞しています。



公式LINEに登録ください！

永井まさとの県政にかける思いや、日々の活動はSNSを通じてもお届けしていますが、公式LINEに登録いただくと確実に活動報告を受け取っていただけます。公式LINEのみに公開する情報もあります。下記の二次元コードから簡単にご登録していただけます。皆様のご登録をお待ちしております。

公式LINEはこちら



横須賀を前に進める
3ヶ条！は裏面へ

政治をあきらめていませんか!?

自治体に求められる役割

まちの景況感が低迷する中でコロナ禍に見舞われ、多くの人々に影響が出ました。それはまだまだ尾を引いており、生活保護の相談を受けることも増えました。このまちで暮らす人々に、このまちは何ができるのか。毎日の暮らしを安心して安全に過ごすことは最低限の保障であるべきです。まちで暮らす人々をつなげ、コミュニティの絆を大切に守ることは、このまちが柔軟性を持って自立し続けるために本当に必要なことです。まちが柔軟性を持って自立し続けることができるように、地域コミュニティの背中を一杯押していくことが自治体に求められています。

広域自治体(県)とのパイプ

企業の経済活動と個人の生活とはどちらが大事ということではなく、どちらもつながっていて、同様に重要視すべきことです。経済が低迷し企業活動がうまくいかなければ、働く市民の暮らしに影響が出ます。住民福祉の向上は幅広く考える必要があります。広域自治体の予算はまちを支えるポイントが数多く詰まっています。市議会で活動した3期12年の経験をもとに広域自治体とどのように連携し、まちの背中の後押しをどうすれば良い

政治の要諦は暮らしのリアルな感覚から

私は政治は一人ひとりの暮らしのリアルな感覚から築き上げていくものであると思っています。大きな組織が都合の良いスローガンを掲げるのではなく、まちで暮らす1人ひとりが感じていることを聞いて、そうした暮らしのリアルな感覚を自治体や広域自治体の政治のテーブルに上げていくボトムアップ型の政治を目指しています。だからこそ、定期的な広聴会、あるいは日々の活動を通じて市民の皆さんの声を拾っていく作業が重要だと思っているのです。伝統文化など昔からの守るべき財産がある一方で、古くなり変えるべき慣習があれば、慣行に囚われずに行動することが大事だと感じています。何が大事かというのは、時代が変われば変わるものもあるし、時代が変わっても変わらないものもある。様々な声を通じて、このまちに必要な行動を選択していくことこそ政治の要諦であると考えます。

横須賀を前に進める3ヶ条!

横須賀を前に進めるために、県政と市政のパイプ役として3つの大きな政策を掲げました(下図参照)。様々な世代が住む横須賀ですが、1人ひとりが安心して住むことができる、将来の人生設計の中で仕事もプライベートも充実させることができる、子供を育てる環境を充実させるなど、重要な観点を盛り込んだ3ヶ条に沿った議論をし、その成果を具体的に皆さんに報告をしていく、そうした政治活動を展開してまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします!

YouTube
永井チャンネル



【永井まさとの経歴】

県立横須賀高校卒業(高48期)
東京工業大学工学部経営システム工学科卒業
2011年横須賀市議会議員選挙で初当選(第3位)
会派「よこすか未来会議」団長、横須賀市監査委員、副議長などを歴任

働くことを軸とする安心社会の構築!

- ・雇用が守られ、働く人が安心して暮らせる社会の実現
- ・仕事と家庭の両立を目指した施策の充実
- ・就労機会の確保を含めた老後生活の整備
- ・自衛隊員や基地で働く方々が働きやすい環境の整備

活気あふれるまちづくり!

- ・安全・安心な子育て施策の充実
- ・学校・家庭における子育て環境の向上
- ・医療・介護などの社会福祉施策の充実
- ・地域自治の推進と行政の支援による地域の活性化

安全・安心・快適なまちづくり!

- ・自然災害に対する防災対策の整備
- ・商工業の振興
- ・基地対策を重視し、安全なまちづくりの推進

